



| | |
|--------|------------|
| 2022年度 | 第5号（最終号） |
| 発行年月日 | 2023年3月24日 |
| 発行者 | ゆうやけの会 |

引継ぎ会-報告

【開催日時】：2023年3月9日(木)9：00～12：00

【会 場】：箕面市船場生涯学習センター5階会議室

【出席者】：2022年度役員19名、2023年度役員25名

1. ゆうやけの会の存在意義について

以下2点は重要度が高く、ゆうやけの会の存在意義そのものでもあるため、来年度も必ず継続していただきたいことを確認しました。

- ◆ある程度の会員数を維持して会として存続すること
- ◆支援教育に関して箕面市が方針を検討する場（市の会議等）に関わる機会には、十分な体制で臨むこと

また、ゆうやけの会の体制について、現在会と会員とが直接つながることのできるツールが無く、各校の役員を通して、会から会員への一方的な情報配信が中心になっています。例えば公式LINEなどを利用することで、会と会員とが双方向に直接つながることができたら一層活動の幅を広げていくことができるのではないかと考えております。今後の検討事項として確認しました。

2. 14校ローテーション順を確認

| | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | |
|------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 豊川南 | 会長 | | | |
| 西南 | 副会長 | 会長 | | |
| 萱野東 | 書記 | 副会長 | 会長 | |
| 南 | 会計 | 書記 | 副会長 | |
| 萱野北 | 広報 | 会計 | 書記 | |
| 西 | サポ ー ト 校 | 広報 | 会計 | |
| 北 | | | 広報 | |
| 中 | | サポ ー ト 校 | サポ ー ト 校 | サポ ー ト 校 |
| 萱野東 | | | | |
| 箕面 | | | | |
| 豊川北 | | | | |
| 止々呂美 | | サポ ー ト 校 | サポ ー ト 校 | |
| 彩都の丘 | | | | |
| 豊川南 | | | | |
| 西南 | | | | |

14校の並び順は固定です。今年度、副会長①②がいましたが、来年度より②を無くし、「広報・HP」担当を明確に5役の中にも含めることにいたしました。

3, 2023 年度会議出席者決定

以下、既に 2023 年度の開催が決まっている会議について、現役員より概要を説明した後、来年度の出席担当者を決めました。全て立候補により決定することができました。

- 箕面市支援教育充実検討委員会：1 名
- 箕面市支援教育連携協議会（全体会）：1 名
- 箕面市支援教育連携協議会（分科会）：1 名
- 箕面市人権教育推進会議：1 名

*運営5役との重複があるので、負担が偏らならないよう、担当以外の方も積極的に関わり、協力し合っ
て進めていただきたいと思います。

どの会議も、広く箕面市小学校における支援教育や人権教育に繋がる内容で、ゆうやけの会会員の皆様にとって、とても大切な事が議論されています。現在の箕面市は、子どもたちの支援教育に熱心です。これら会議のように、保護者もメンバーに含めて意見交換する機会は、当面は続いていくと思われます。会員の皆様には、会報誌等で配信される出席者からの報告を必ずお読みいただき、是非再来年度以降のゆうやけ役員立候補もご検討いただけたら嬉しいです。

*ゆうやけの会役員であることは会議出席者になる必須条件ではなく、会員の皆様全員に出席資格はありますが、定例会に定期的に出席される方が好ましく、いまのところ役員の中からの選出になっております。

4, 2023 年度開催イベントについて

時間の関係で具体的な開催イベント決定には至りませんでした。来年度のイベントについて、どのような形で開催していくのか、新役員さんに検討していただくための材料として今年度開催イベントについて各担当校より紹介いたしました。2023 年度のイベントについては新役員さんにお任せします。

来年度のゆうやけの会イベントにもどうぞ積極的にご参加ください！

参考資料【2022 年度活動内容】

| 月 | 開催イベント | 担当校 | その他記録 |
|----|---|-------------|-----------------------------|
| 5 | | | 5/17(火)：総会、定例会 会報誌第1号発行 |
| 6 | 6/8(水)：学年別懇談会 6/28(火)：部会① | 萱野北小 北小 | 6/28(火)：定例会 |
| 7 | 7/12(火)：学習会① | 豊川北小 | 会報誌第2号発行 会報誌(号外)発行 |
| 8 | 8/6(土)：夏休み工作教室(中止) | 萱野小 | |
| 9 | 9/5(月)：つばさの会との交流会 | 止々呂美小 | |
| 10 | 10/14(金)：未就学児との交流会 10/21(金)：肢体不自由児者父母の会との交流会 | 萱野東小 西南小 | 10/14(金)：定例会 会報誌第3号発行 |
| 11 | | | 会報誌第4号発行 |
| 12 | 12/14(水)：部会② | 中小 | 12/14(水)：定例会 会報誌(号外)発行 |
| 1 | 1/18(水)：学習会②アンガーマネジメント講習 | 西小 | 1/18(水)：定例会 |
| 2 | | | 2/17(金)：定例会 |
| 3 | | | 3/9(木)：定例会(引継会) 会報誌第5号発行 |
| 4 | | | 総会準備 |

活動報告

1) 「2/16 肢体不自由児者父母の会主催-講習会」 担当校：西南小（会長同行）

テーマ『災害時個別避難計画について』

災害時個別避難計画とは、避難者の情報を事前に詳細にまとめておき、避難マニュアルとして活用するものです。計画書様式（案）は既に出来上がっており、個人の状況についての記入は進められるのですが、問題は支援者情報の記入欄です。さてこの状況で誰に助けてもらう？というところに壁があります。実質的には近くにお住いのお隣ご近所が最も有力な支援者候補でありながら、支援を依頼できる繋がりをつくるのが難しいのが現状です。子育てで言えばファミサポという制度があり、私もお世話になった事がありますし、今は援助する側の登録に切り替えています。ファミサポであればこのような相互の関係が成り立つので、援助側の登録も比較的呼びかけ易いのかも知れませんが、そういった面を考えても、肢体不自由児者の避難計画の支援者情報を埋めることは、当事者だけでは相当にハードルが高く、地域全体の支援が必要と感じます。

肢体不自由児者父母の会は、現在、会員である父母の高齢化が進んでおり、大変な不安の中にあるように感じました。私たちゆうやけの会会員は子育て真っ最中ということもあり、毎日がバタバタで、本当に忙しく過ごされている方が多いことと思いますが、それでも若さとエネルギーで何とか自力で乗り切っている部分があるでしょう。対して肢体不自由児者父母の会は、切実に地域の繋がりや助け合いを必要としています。ゆうやけの会の子どもたちが学校の支援の中で見守っていただいているように、私たちも地域において困っている方に寄り添う姿勢でいたいものです。また相互の助け合いという意味では、広く捉えて肢体不自由児者父母の会との繋がり、ゆうやけの会の存在意義のひとつになるのではないのでしょうか。

来年度以降も繋がりを維持していくよう、担当を副会長校（西南小学校）として引継ぎいたしましたので、引き続きよろしく願いいたします。

出席会議報告

1) 「3/6（月）第3回人権教育推進会議」 担当校：萱野東小

◆特定非営利法人「アット、スクール」の代表渡剛さんがゲストとして参加され、子供の貧困の現状とその支援についての取り組みのお話をされました。子供の貧困は深刻な問題であり、学習支援や心理面に配慮した介入が必要であるとお話しされました。

◆『新箕面市人権教育基本方針第一章』の内容を確認しました。以下冒頭部分のみ簡単に紹介します。

箕面市がめざす「人権文化が豊かな社会」とは

『人々の考えや行動の土台に人権があり、一人ひとりが大切な存在であり、それぞれに違いがあることが認められ、いきいきと暮らすことができる社会』

そのような社会の実現のためには、以下を育むことが大切

・他者の気持ちを思いやることのできる人間性・考えの違う人とも協力して活動できる社会性

- ・自己の生き方を自分で選ぶことができる自立性・最後まであきらめない強い気持ち

その上で、さまざまな問題に直面したとき、それを解決するための、知識や技能、行動力、そして社会づくりに主体的に参画していく力を培うことが必要であり、誰もが安心して暮らすことのできる共生社会へ参画できる子どもたちを育むことをめざします。多くの時間を過ごす家庭や地域においても、保護者や地域の大人が偏見・差別を乗り越え、人権課題に対して行動を起こす姿を子どもたちに示していくことも大切です。

2) 「第8回、9回、10回支援教育充実検討委員会」 担当校：豊川南小

この3回は、箕面市の支援教育の在り方について、最終的な答申をまとめるための細部の確認作業が中心になりました。10月12日に行われた中間報告の内容から大きな修正は無く、『支援学級及び通級に係る文部科学省通知』に対しても、最終的にはこれまで箕面市が大切にしてきた「ともに学びともに育つ」教育を維持する姿勢を示すこととなり、改めて箕面市で支援教育を受けることができる有難さを実感いたしました。

4月より始まります新年度の支援教育の在り方は2月25日、28日に開催された説明会の中で説明がありました通りで、実際に学校に通う子どもたちが何か変化に気づくようなことはなさそうですが、学びの場の選択肢の一つとして、これからは通級についてもより積極的な取り組みがなされていく可能性がありそうです。

ゆうやけの会として、引続き箕面市の支援教育の在り方を見守っていただきますよう、会員の皆様にお願ひ申し上げます。

会議資料、議事録等は箕面市ホームページをご覧ください↓

<https://www.city.minoh.lg.jp/edujinken/kentouinkai.html>



2023年度総会のご案内

2023年度の総会を以下のとおり開催予定です。

総会資料と確定後の日程等詳細は4月中旬以降に改めてご案内させていただきます。

【開催日時】：2023年5月16日(火)10:00～

【会場】：らいとびあ21の視聴覚室

おわりに

この1年、至らない点も多くあったことと思いますが、会員の皆様のご理解とご協力を得て、何とか来年度へ会を引き継ぐことができました。これからも、箕面市教育委員会との連携を維持し、支援学級に所属する子どもたちはじめ、箕面市の小学校に通う全ての子どもたちの楽しい学校生活と、会員である保護者の方々の安心を守る会としてあり続けることを願っております。

ありがとうございました。

ホームページとメールアドレスについて

ゆうやけの会 HP <https://yuuyakenokai.jimdofree.com>

※ご意見、ご質問等はホームページのお問い合わせフォームよりお気軽にお寄せください